光一中だより

教育目標

〇自主的に学び、考え、実行する人

〇心豊かで、ともに助け合う人

〇健康で、勤労を愛する人

練馬区立光が丘第一中学校

校　長　　山谷　安雄

令和３年度　第１号

令和３年４月８日

自分をかえるには

校長　山谷　安雄

４月１日付けで、光が丘第一中学校長に着任しました。６日の始業式と７日の入学式の生徒の様子は礼儀正しく落ち着いた雰囲気で、地域の教育力を感じたところです。「人に優しく」を先生方に意識してもらい学校を経営していきたいと思っております。よろしくお願いしたします。

第３８回入学式

さて、新年度になり、生徒たちは、新しいクラス、新しい担任の先生、新しい友達と新鮮な気持ちで４月を迎えていると思います。今年は、『これを頑張ろう』と全ての生徒が考えています。３年生は、進路決定の学年だから気持ちも今までと違ってくると思います。しかし、私の経験では、１週間が過ぎ、２週間が過ぎ、１ヶ月が過ぎると何となく、今までと同じになってしまうことがあります。一日〇時間勉強するという決心も次第に流されてしまいます。長続きさせる秘訣は、なかなかありません。日々の生活の中で、テレビやスマホやゲームなどの様々な楽しいことが、勉強しようとする決心を萎えさせてしまうことが多いのが現実です。自分自身を変えていかなければならないことに気付くのは、第二次性徴が始まり、自分自身を見つめられるようになってからです。ちょうど中学生の頃です。また、「他人と過去は変えられない。変えられるのは自分と未来だけ」という言葉があります。自分が生活する中で、どうも思うようにいかない、何とか打開したいができない時に、最終的には自分が努力しなければ何も変わらないということをうまくまとめた言葉です。

さて、中学生になると目標となる人を意識するようになります。上級生や友人を見て、自分もこうなりたいと漠然と思うようになります。そして、そういう人にあこがれて、知らないうちに真似をするようになります。光が丘第一中学校には、目標となる上級生がたくさんいます。委員会や部活動で、私自身も思い出すとその時の先輩の姿が浮かんできます。１年生の時に見た３年生の運動会の姿や委員会での様子等、あげればきりがありません。自分も３年生になったらあのようになりたいと思った時期がありました。そして、その学年になって、同じように振る舞うことができてきます。これが、自分を変えるきっかけになるのだと思います。

また、もう一つ自分を変える方法があります。自分で、意識的に一歩を踏み出すことです。例えば、委員会に立候補したりするのも一つです。部活動とか、行事だとか、習い事だとか自分で今までやろうとしなかったことや漠然とやっていたことを、今年は一歩を踏み出すことから始めます。すると、その環境の中で周りの人と同じように活動することで、自分を変えることができてきます。大事なことは、一歩踏み出した環境に自分を置くことです。環境を変えて自分の決心を少しでも長く続かせる工夫ができるようになってもらいたいです。